

日本銅学会第66回講演大会 「現場課題セッション」の講演募集案内

日 本 銅 学 会
第66回講演大会
実 行 委 員 会

日本銅学会では、第66回講演大会（2026年10月24日(土)・25日(日)）、北海道大学・工学部棟（札幌市）にて、以下の内容で「現場課題セッション」を開催します。つきましては、関連する課題の講演を産業界、学术界を問わず広く募集しますので、多数のお申込みをお願い申し上げます。

■ 題目：「伸銅生産現場に共通する技術課題」

■ 趣旨

本セッションでは、「現場課題」をテーマとした一般講演を募集します。学会会員企業の若手技術者を対象としたアンケートでは、時間・場所・業務との関連性などの理由により大会参加のハードルが高いこと、また成功・失敗事例の共有や同世代間の意見交換の場を求める声が多く寄せられました。これを踏まえ、発表後の論文化を必須としない新たなセッションを設け、現場で直面する課題の共有と討議の場を提供します。

本大会では「伸銅生産現場に共通する技術課題」をテーマに依頼講演を中心に構成しますが、製品安全、DX、事例紹介、人材・環境・品質等に関する一般講演も広く募集し、参加促進と交流活性化を目指します。さらに、これらの議論から産学連携研究や新たな研究部会テーマの創出につながることを期待しています。来年度以降は一般講演主体での展開を想定しています。

■ 講演申込

依頼講演の準備は事務局を中心に進めていますが、本テーマセッションに関連する課題内容の一般講演を広く募集します。

- ・申込締切：2026年8月14日（金）
- ・概要原稿締切：2026年8月31日（月）、規定書式を問わず
- ・発表時間：1発表15分間（発表13分＋質疑応答2分を目安）
- ・発表日：2026年10月25日（日）（予定）

■ オーガナイザー：

村松 尚国（NGK株式会社）

■ 世話人：

高橋 宏行（株式会社KMCT）、宇佐見 隆行（古河電気工業）、
増田 博志（株式会社キッツメタルワークス）

■ 依頼講演：（敬称略・順不同）

No	所 属	講演者	講演テーマ（仮）
1	東北大学	熊谷 将吾	湿式剥離法による自動車ワイヤーハーネス細線からの高品質銅・塩ビ被覆材回収
2	東邦インターナショナル	柳木 勉	伸線工程におけるIoTと生成AIの具体的活用方法について ～現場が主役：対話で解決する次世代の製造現場～
3	富士電機	塩濱 篤郎	電気保全業務の高度化支援「まるごとスマート保安サービス」
4	岡谷銅機／CYC	澤田 朋弥	バッチ式炭化処理炉を活用したアップサイクルの取り組み
5	日本伸銅協会・ 新規技術開発検討会	村松 尚国	加熱水蒸気炭化処理したリサイクル銅原料を用いた溶解 casting
6	京和ブロンズ	河井 領	反射炉を用いた銅および銅合金の溶解について

■ 問合せ先：日本銅学会 事務局

〒110-0005 東京都台東区上野1-10-10 うさぎやビル5F

一般社団法人 日本伸銅協会 内 服部、栗原、杉本

TEL：03-6803-0587、FAX：03-3836-8808

E-mail：dou-gakkai@copper-brass.gr.jp